

谷川岳山行報告

【山行日】2024年 8月 18日(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 5:00

【費 用】マイカー1台 : 6,700円

【メンバー】CL:鈴木ユ、 SL:福島、
飯野、植竹、大塚、神田、嶋田、鈴木ミ、渡邊

【コースタイム】岩舟支所 P5:00=谷川岳ベースプラザ

6:40/7:10+++天神平 7:20/7:30~避難小屋

8:10/8:20~肩の小屋 9:55~トマの 10:10/10:25~

オキの耳 10:40/10:55~肩の小屋 11:10/11:45

~避難小屋 13:00/13:10~天神 13:45/14:05

+++谷川岳ベースプラザ 14:20/14:40=岩舟支所 16:40

谷川岳に登りたいとリクエストがあり、我々の体力を考えて天神平からピストンコースを計画した。岩舟支所を5:00に出発し、北関東道から関越道を走り水上ICで降りる。国道291号線を進み、谷



川岳ベースプラザ駐車場に車を止める。準備を整えトイレを済ませたらエレベーターで6Fまで上がりロープウェイのチケットを購入する。往復3500円と超高いが、標高1500mまで高度を稼げるので仕方がない。登山者が多く少し並んで乗り、10分足らずで天神平駅まで運んでくれる。駅の外に出ると青空が広がり、白毛門や笠が岳、その奥には朝日岳を見ながらストレッチを済ませ出発する。ゲレンデの草原状の道を進み、すぐ先から登山道を歩くように

なる。所々に木道や木の階段が現れ、斜面をトラバースしながら高度を上げて行く。途中、天神尾根からの道を併せ、しばらく登ると熊穴沢避難小屋に着く。休憩をとって水分を補給し、これからの

本格的な登りに備える。避難小屋を出て灌木帯の細い道を進むと岩場の登りになり、クサリを頼りに登るようになる。急な岩場の登りに後続が遅れ始め、所々で後続を待ちながら登って行く。岩の登りに慣れない人には、少しきつい登りだ。いくつかの岩場やクサリ場を登り、最後のクサリ場を越えて行くと樹林帯を抜け、明るい山稜歩きとなる。展望が開けた尾根道を登ると絶好の展望所になっている天狗の腰掛け岩に出る。小休止してナンや菓子をいただき、展望を楽しみながら



疲れた足を休める。ここからもハクサンフウロやミネウスキソウなどに癒されながら稜線の登りが続き、やがて「天狗の留まり場」と名付けられた大きな岩の展望所に着く。

休憩を取って岩頭に登り、爽やかな風を受けながら展望を楽しむ。ここからは笹に覆われた道を登って行き、天神ザンゲ岩を過ぎると長い木段の登りが続く。展望を楽しみながらジグザグに登ると、



西黒尾根からの道を併せ谷川岳肩の小屋に着く。そのままトマの耳に向かい、10分ほど頑張ると登ると双耳峰の一峰トマの耳に出る。山頂はガスが掛かり展望はいまいちだが、とりあえず記念写真を撮るがSLが見当たらない。遅れて到着し「お腹の具合が悪く肩の小屋へ戻りたい」と言うので、記念写真を撮ったら肩の小屋へ下ってもらう。休憩してプリンを食べたら、もう一つの山頂オキの耳に向かう。一旦岩稜を下りハクサンフウロやイブキジャコウソウなど花が豊富な稜線を辿り、谷川岳最高峰のオキの耳に到着する。ガスが幾分か薄くなり、トマの耳の岩峰が見えるようになる。山頂で記念写真を撮ったら下山開始し、往路を慎重に下って肩の小屋まで戻る。

SLがベンチを確保してくれていたが、トイレが近く匂いが気になると言うので、少し下った平坦な場所でランチタイムとした。お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、春雨サラダやキンピラゴボウが並び美味しくいただいた。昼食が済んだらトイレを済ませ、天神平駅に向かって往路を下って行く。

下りは余裕があるので花や展望を楽しみながら下って行くが、岩場やクサリ場の下りになると遅くなる。天狗の腰掛け岩から先は、岩場やクサリ場が連続し超スローペースで離れてしまう。



後続にも次々と追い越されたが、ようやく熊穴沢避難小屋に着き休憩する。陽射しが暑く日影や小屋に入って休憩し、冷たいゼリーがとても美味しかった。途中、谷川岳の展望が良い場所から谷川岳が望め、ガスが晴れて真っ青な空に聳えるトマの耳が素晴らしかった。「あそこに登ったんだね」と話しながら天神平に着く。ロープウェイ乗場に行くとき乗客が並んでおり、列の最後尾に並ぶ。ゴンドラに揺られてベースプラザに到着した。暑いのでかき氷を食べようとフードコートに行くが、「今はかき氷をやってません」と言われがっかりした。仕方なく車に戻り靴を履き替えたらず帰路につく。途中、道の駅「みなかみ水紀行」に寄りお買い物。かき氷を食べようとしたが、あまりに高いので断念し飲み物で我慢した。皆さんは野菜や果物をゲットして車に戻って来た。



水上ICから関越道に入り、渋滞も無く往路を戻り岩舟支所に予定より早く帰着出来た。